

2019年3月27日

自己資本比率の算定方法の変更について

株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（取締役社長 柴戸 隆成、以下「FFG」）及び傘下の株式会社福岡銀行（取締役頭取 柴戸 隆成）は、今般、金融庁の承認を受け、自己資本比率の算定における信用リスクの計測手法を下記のとおり変更することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 信用リスク計測手法の変更

（変更前） 基礎的内部格付手法 ➡ （変更後） 先進的内部格付手法

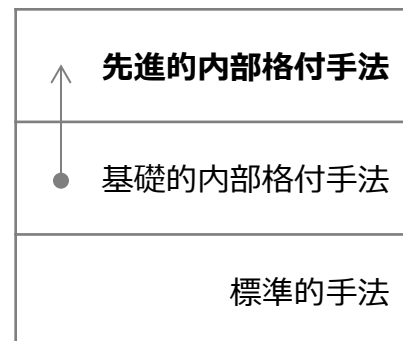
2. 「先進的内部格付手法」の概要

「先進的内部格付手法」は、信用リスクの計測手法の中で最も高度な手法であり、現在FFGが採用している「基礎的内部格付手法」と比較して、より実態に則した精緻な信用リスクの計測が可能になります。

また、「先進的内部格付手法」を採用するには、金融庁の承認を受ける必要があります。国内では一部の主要行が採用しておりますが、**地域金融機関グループでは初めての採用**となります。

【ご参考】 信用リスクの計測手法

高度化



3. 「先進的内部格付手法」を採用する目的

「先進的内部格付手法」を採用することで、**信用リスク管理および自己資本管理の一層の高度化**を図ります。

信用リスクをより的確に自己資本比率に反映させることで、**FFGグループの健全性向上や地域金融機関としての金融仲介機能強化**に繋げて参ります。

4. 「先進的内部格付手法」の適用時期

2019年3月末の自己資本比率の算定より適用します。なお同比率の公表は、5月中旬頃を予定しています。

《本件に関する問い合わせ先》

（株）ふくおかフィナンシャルグループ リスク統括部（担当：横道・平井） TEL：092-723-2531